



しろっこだより

赤穂市立城西小学校

〒678-0244

赤穂市城西町41番地

TEL 0791-42-0698

文責：北里 浩士



清少納言（せいしょうなごん）が書いたと言われる「枕草子（まくらのそうし）」は、西暦1001年頃に完成したのではないかとされています。「枕草子」では、それぞれの季節の「よさ」が書かれています。冬の季節の「よさ（すばらしさ）」は、どのように書かれているのでしょうか…？

【むかしの言葉では…】

「冬はつとめて。雪の降りたるは言ふべきにもあらず、霜のいと白きも、またさらでもいと寒きに、火など急ぎおこして、炭持て渡るも、いとつきづきし。昼になりて、ぬるくゆるびもていけば、火桶の火も、白き灰がちになりてわろし。」

【今の言葉になおすと…】

冬は早朝が良い。雪が降った朝は、言わなくてもよいくらいすばらしいが、霜で真っ白になっている朝も、そうでない朝でもすごく寒い日に（火鉢の）火などを急いで起こして、その起こした炭火の鉢をもって廊下を渡り歩いているのも、季節感があってよい。昼になって寒さが緩んでいって、火鉢の中の炭の灰が白くなってしまうと、気持ちが冷めてしまう（よろしくない）。

※昔は、「ストーブ」や「こたつ」がなかったので、火鉢（ひばち→火を起こしてあたたかくするもの）で体を温めていたんですね。

清少納言は、「冬は早朝が良い」と言っているんですね。私も、そう思います。冬の「ピーンと張りつめた空気」が大好きです。夏にくらべて、冬の方が（気のせいですが…）空気がきれいに感じます。冬は寒くて起きるのがたいへんですが、白い息をはいて、「朝の空気」を感じてみたいですね。

スクールパーク開放日(3年:12月17日・火)

3年生は、総合的な学習の一環として、城西小学校の南側にある、木々で囲まれたグリーンベルト（スクールパーク）の活用方法を考えました。「どうすれば、このスクールパークを楽しく使うことができるのか？」について、いろいろな意見を出し合いました。



【スクールパーク大作戦(11/21)

ゲストティーチャーの皆様といっしょに】

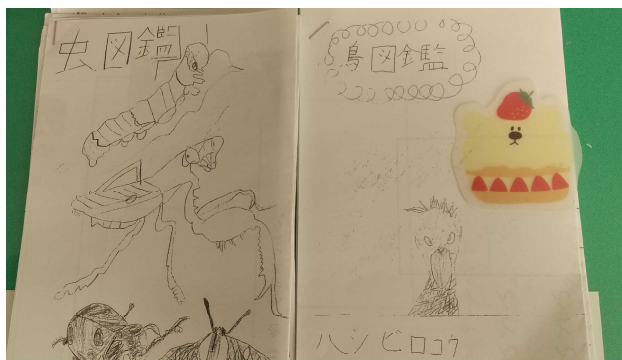
（裏面もあります）

木の枝を活用して「遊具」を作ったグループ、植物や動物に目を向けた「ゲーム」「本」「おもちゃ」「アート作品」等を作ったグループもありました。

大人顔負けのすばらしいアイデアがたくさん出されていました。発想のすばらしさに感心しました。スクールパークに遊びに来たお客さん（他の学年の児童）への声かけも上手でした。



【ストーンアートのコーナー(12/17)】



【虫図鑑・鳥図鑑(12/17)】



【スクールパーク大作戦(11/21)】

ゲストティーチャーの皆様といっしょに】

12月18日(水)の給食メニューは…

【冬至(とうじ)献立】

12月21日は、1年で最も昼の長さが短い「冬至」です。
この日に、かぼちゃを食べたり、ゆずを浮かべたお風呂に入ったりすると、かぜをひかないと言われています。

ちなみに、18日の給食メニューは…次のとおりです。

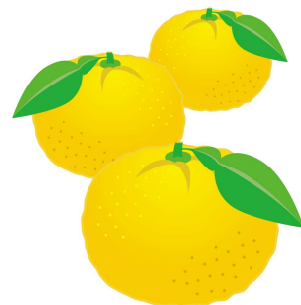
○ごはん ○ぎゅうにゅう（小学校）

○ぶたもやしスープ

○かぼちゃサンド

○白菜（はくさい）のさっぱりあえ

※ゆず果汁（かじゅう）を使っています。



【お知らせ】

今年度より、職員から児童へ向けた、新年の挨拶（年内の年賀状発送）を控えさせていただきます。ご理解の程、よろしくお願いいたします。

※なお、児童から届いた年賀状に対して、返信を控えるものではありません。